

活動報告

団体名	河内長野市社会福祉協議会
活動名	台風21号災害で被災された方々を支援するための災害ボランティア活動
活動期間	2018/09/01～2019/09/30
活動の成果	<p>2年連続の台風被害での災害ボランティアセンターの設置となりました。ほとんどの職員が昨年経験しており、また他市の応援職員としても経験していたこともありスムーズに設置、運営となると思いました。しかし、これまでと状況は違い、被害の多くは屋根の被害が中心であり、そのため屋根のニーズに対応できるボランティアの方が少なく、少ない人数の中でチームを作り、ニーズに対応していくことになりました。現地調査をしている時、市民の方から「業者と連絡が繋がらない」また、「予約がいっぱいですぐには対応できない」と業者に言われたと聞きました。活動に入るまでは雨漏りが心配で眠れなかったが、活動後、少しは気が楽になりましたとおっしゃる支援対象者の方もいらっしゃいました。今回の災害で改めて地域での助け合いの重要性を考えさせられる大きなきっかけとなりました。今回の支援の経験を生かして今後も助け合いの気持ちを市内全体に広げていきたいと考えています。また、災害時に限らず、河内長野で暮らす地域の方々に寄り添い継続して支援していくことが大切だと実践を通じて再確認できました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>2年連続の台風の被害となり、地域住民の皆様にとって大きなダメージとなりました。その中で今回、皆様から寄せられたご寄付を活用させていただくことで、台風の被害に遭われた方に、ボランティアのご協力による支援を届けることができました。支援に伺ったご家庭において感謝の言葉とたくさんの笑顔をいただきました。この支援ができたのも、ボランティアの方をはじめ、応援で来て下さった社協職員の方、また皆様からのご寄付があったからこそその結果だと思えます。今後ともご寄付で購入させていただいた資機材を大切に使用させていただきます。皆様からのご支援ご協力に心よりお礼申し上げます。</p>

(活動のようす)

